

「令和5年度いわて新農業人チャレンジファーム第16回研修を開催しました！」

第16回の研修は、令和5年9月29日(金)、30日(土)に雫石町南畑のコテージむらで行いました。

今回の研修では、元岩手県病害虫防除所長の阿部武美氏を外部講師にお招きして、今年度2回目となる病害虫と雑草の総合管理についての講義を受け、実習では、栽培野菜の管理および収穫作業を行いました。

講義では、各病原の病徴・標徴や、病害虫の診断、病虫害に対する生物的、物理的防除等の総合的な防除法と、農薬使用にあたっての注意事項、農薬登録における適用作物名について学びました。

収量・品質とコストのバランスを心がけて、農薬だけに頼らずに多様な方法で管理すること、また想定される主要な病害虫・雑草を把握し、不明な病害虫が発生した場合は、自己判断

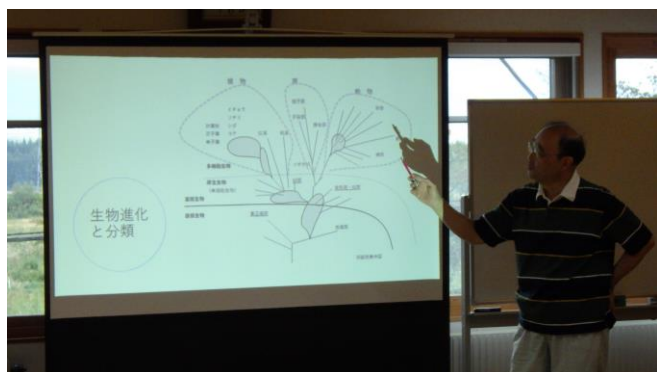
せずに速やかに分かる人(普及員等)に聞くことが重要、とのことでした。

研修も終盤に差し掛かり、専門的な講義が始まりましたが、農業を行ううえでは欠かせない知識であるため、1回目の講義と併せてしっかり復習していきたい内容でした。

休憩を挟んだ後、実習は場へ移動して、始めに栽培野菜の生育状況を観察し、その後、収穫作業を行いました。

酷暑の影響からか、生育が思うようにいかない作物も発生しました。このような経験を前向きに捉えて、これからの栽培に活かしていただきたいと思います。

次回の研修は、10月13日(金)、14日(土)、コテージむらで、外部講師をお招きして、農作業安全(第2回)についての講義と、小型管理機およびトラクターの操作の実習を行う予定です。



講義「病害虫・雑草総合管理②」の様子



だいこんの収穫の様子



キャベツの収穫の様子



さといもの収穫の様子